第 11 期（令和 6 年度）事業報告書

（令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日）

特定非営利活動法人わたりグリーンベルトプロジェクト

１．活動のまとめ

令和 6 年度は、将来的な事業規模の縮小を視野に入れながら、季節に応じた植樹地の管理を中心に、今できることを地道に進めてきた一年でした。

日々の作業やイベント、ボランティアツアーでは、昨年度同様、下草刈り、つる切り、枝打ちなどの育樹を積極的に行いました。県有残存林が当法人の管理対象から外れたことや、受託事業の内容変更などによって、今まで以上に、植樹地の維持管理に注力することができるようになりました。

小学校の総合学習では、平成 27 年度から続いた植樹がすべて終了し、育樹や自然観察を中心としたプログラムへの移行に向けて、各回の実践をとおして検討を重ねてきました。なお、最後の植樹活動では、夏の猛暑による苗木の枯損、及び参加児童数に対する植栽場所の不足を受けて、通常の植樹に加え、実生の密度を管理するための移植を一部で実施しました。

行政機関との連携については、東日本大震災以降、平成 29 年の植樹活動を除いて一般市民の立ち入りが制限されてきた鳥の海湾内の蛭塚にて、亘理町立郷土資料館と共催で「蛭塚観察会」を開催することができました。継続的な開催を望む声も多く、蛭塚の現状を地域住民の方々と共有することの大切さを確認しました。

令和 5 年度から続く東北大生有志主体の「松葉堆肥プロジェクト」も、マスコミの取材や町内の小学校との連携などをとおして、少しずつ広がりが出てきました。

この一年、多くの方々のご支援・ご協力をいただきながら、亘理町沿岸部の自然の多様性、未完成の海岸林ならではの魅力や価値を生かして、活動を展開することができました。いつもあたたかいお力添えをいただいている皆さまに、この場を借りて心より御礼申し上げます。

２．特定非営利活動の実施状況

（１）森づくり

① わたり GBP 植樹地（協定面積 14.1 ha）

・苗木植栽　令和 6 年 6 月～令和 6 年 11 月（本年度で終了）

〈内容〉平成 28～平成 30 年度植樹地の補植（クロマツ約 60 本）

・維持管理　令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月

〈内容〉クズ・ニセアカシア駆除、下草刈り、枝打ち、除伐、管理道除草等

② 残存林等維持管理（亘理町より受託）

・町有残存林維持管理（下草刈り、ニセアカシア駆除）　令和 6 年 11 月

・メガソーラー側道維持管理（除草、雑木伐採、つる切り）令和 6 年 10 月～令和 6 年 11 月

・友輪広場跡地維持管理（除草、雑木伐採）　令和 6 年 12 月

③ **苗木の育成、管理**（本年度で終了）

・クロマツ　約 380 本（内 60 本植栽、320 本枯損）

④ **イベント開催**

・4 月 27 日（土）	自然観察会	〈内容〉海岸林や砂浜の自然観察	〈参加者〉 6 人
・5 月 11 日（土）	育樹会	〈内容〉下草刈り、つる切り	〈参加者〉35 人
・6 月 15 日（土）	育樹会	〈内容〉下草刈り、つる切り	〈参加者〉30 人
・7 月 20 日（土）	ハンノキ林探検	〈内容〉ハンノキ林の自然観察	〈参加者〉17 人
・8 月 24 日（土）	スナガニ調査	〈内容〉スナガニの捕獲、観察	〈参加者〉16 人
・9 月 21 日（土）	育樹会	（雨のため中止）	〈参加者〉 －
・9 月 25 日（水）	蛭塚観察会	（亘理町立郷土資料館と共催）	〈参加者〉32 人
		〈内容〉鳥の海湾内「蛭塚」の植樹地や干潟の自然観察	
・10 月 19 日（土）	砂浜清掃	〈内容〉漂着ごみの収集、分別	〈参加者〉19 人
・11 月 16 日（土）	育樹会	〈内容〉マツ類の枝打ち	〈参加者〉40 人

⑤ **イオンの森（公益財団法人イオン環境財団より受託）**

・維持管理、社員活動サポート　令和 6 年 5 月～令和 6 年 11 月

〈内容〉管理道除草、環境学習プログラム作成、イベント運営補助

（２）**仲間づくり**

① **担い手育成（総合学習）**

・亘理町立長瀞小学校（4, 5, 6 年生）　〈内容〉出前授業、下草刈り、植樹、移植、自然観察

・山元町立山下第一小学校（6 年生）　（令和 6 年度は授業なし）

・山元町立山下第二小学校（4 年生）　〈内容〉出前授業、植樹、自然観察

② **普及啓発（ボランティアツアー）**

・5 回実施（5 団体受入、計 117 名参加）〈内容〉下草刈り、枝打ち、植樹地視察、砂浜清掃等

３．**運営体制等**

（１）**総会の開催状況**

① **通常総会**

・開催日時　令和 6 年 5 月 25 日（土）　午前 10 時 00 分～午前 10 時 40 分

・議事内容　１）令和 5 年度 事業報告・決算報告の承認

２）令和 6 年度 事業計画・活動予算の承認

３）役員変更の承認（全役員重任）

② **臨時総会**（開催なし）

（２）理事会の開催状況

・第１回　令和６年５月 13 日　〈内容〉通常総会における議事内容の確認

・第２回　令和６年７月８日　〈内容〉代表理事の選定

・第３回　令和６年９月 25 日　〈内容〉最低賃金改正に伴う時給の変更

（３）会員数、口数、受取会費（令和７年３月 31 日現在、括弧内は前年度比）

・正会員　　14 名（－3）、14 口（－3）、140,000 円（－30,000）

・賛助会員　43 名（－1）、221 口（＋7）、221,000 円（＋7,000）

・法人会員　 3 社（＋1）、7 口（＋2）、210,000 円（＋60,000）

（４）役員（令和７年３月 31 日現在）

・役員総数　８名（理事７名、監事１名）

・代表者　　代表理事　東聖史

（５）従業員（令和７年３月 31 日現在）

・従業員総数　14 名（臨時雇用員含む）

内訳：事務局２名（代表理事兼事務局長１名、事務・経理スタッフ１名）

作業スタッフ 12 名（役員４名含む）

（６）主な情報発信ツール

・ホームページ　　https://watari-grb.org

・フェイスブック　https://www.facebook.com/watari.grb

４．その他

（１）メディア掲載、発行物等

・河北新報　令和６年５月 14 日掲載「海岸林再生へお手入れ 亘理の NPO が育樹会」

・河北新報　令和６年５月 15 日掲載「松葉堆肥化可能性探る 東北大生 プロジェクト着々」

・河北新報　令和６年 10 月６日掲載「亘理・蛭塚 観察会で干潟散策」

・ミヤギテレビ　令和６年７月 24 日放送「東北大生が挑む海岸防災林の取り組み」

・亘理郷土史研究会「郷土わたり 第 131 号」（令和６年 10 月 15 日発行）投稿

「郷土の歴史をつなぐ『森づくり』を目指して」

・自然環境復元学会「自然環境復元研究 第 15 巻 第１号」（令和７年３月 25 日発行）投稿

「今ある自然の姿を基盤とした海岸林再生活動の展望　－わたりグリーンベルトプロジェクトの事例から－」

・令和７年３月「Newsletter 2024」発行（無料配布）

（２）講演、出展等

・5 月 26 日（日）　みやぎ里浜ネットワーク総会 講演
・6 月 3 日（月）　エフエムいわぬま「亘理情報」出演
・6 月 11 日（火）　東北学院大学 教養学部「地域構想論」講演
・6 月 26 日（水）　亘理町中央公民館 2 階ロビー パネル展示（～7 月 25 日）
・7 月 3 日（水）　静岡大学 情報学部「現代の社会 A」講演
・9 月 9 日（月）　エフエムいわぬま「亘理情報」出演
・10 月 22 日（火）　尚絅学院大学 人文社会学群「地域防災システム論」講演
・11 月 4 日（月）　エフエムいわぬま「亘理情報」出演
・2 月 24 日（月）　みやぎ東日本大震災津波伝承館「3.11 トークセッション」登壇
・3 月 9 日（日）　亘理町「伊達なわたりまるごとフェア」出展